ロールシャッハ法講座　＜初級＞

＊当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会（ワークショップ）」の承認を受けております。＜承認期間：2022 年 7 月 2 日～2027 年 7 月 1 日　承認番号：20210392＞

期　　日：2025 年 10 月 25 日（土）

受講対象：臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラー・相談員等またはそれらを目指している方、病院・学校・児童相談所・矯正施設・福祉施設等の各現場に関わっている専門家の方、及び、当該心理検査について基礎から学ぼうとする方

定　　員：50 名（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります）

受 講 料：8,500 円（税込）

会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室　　TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田３－１９－１０　　＊詳細地図は受講証に添付いたします

ＪＲ山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」より徒歩約７分

ロールシャッハ法は心理アセスメント技法の一つとして、日本の心理臨床に限らず世界で広く採用されている心理検査ですが、同時に心理臨床家としての臨床的センスを養ってくれる検査でもあります。本講座では、ロールシャッハ法について一定程度の知識を有する人や解釈についてしっかり学びたいという人を対象に片口式のロールシャッハ法の事例を基に学習します。

事例のプロトコルを講義内で配布しますので、受講者が各自スコアリング・解釈を行っていただきます。1日で午前、午後に各1事例、計2事例について講師からスコアリングや解釈を学びます。なお、講師からの一方的な解説ではなく、受講者のスコアリグ、解釈の検討やグループ討議などを通して active learning を進めたいと思います。「ロールシャッハ法は難しい」とか、「マスターするには時間がかかる」という声をしばしば耳にします。しかしロールシャッハ法に限らず、学ぶ心理検査がなんであれ、マスターするには一定の経験を要するものです。また確かに奥深い心理検査ですが、基本をしっかり学べばさほど難しいものではありません。

＜企画講師　小川 俊樹＞

********** 講 師 陣 ご 紹 介 **********

（ご企画）**小川 俊樹　先生**：筑波大学　名誉教授

沼　初枝　先生：NTT 東日本関東病院精神神経科　臨床心理士／公認心理師

【プログラム】

	時　間	テ　ー　マ	講　師　※敬称略
プログラム	9:30～11:00	事例研究 1	筑波大学 名誉教授 小川 俊樹
	11:15～12:45		
	12:45～13:45	～ 昼 食 ～（各自お取りください）	
	13:45～15:15	事例研究 2	NTT 東日本関東病院精神神経科 臨床心理士／公認心理師 沼　初枝
	15:30～17:00		

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。